

鎌 総 第 490 号

令和元年（2019年）5月17日

鎌倉市議会議長

中 村 聡 一 郎 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当（内線2242、2243）

議会受付番号	文書質問第2号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市長 (共創計画部交通政策課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第2号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

2019年度に実証実験、2020年度に本格実施に向けてのスケジュールをお示し下さい。

2 質問の理由

今年度実証実験実施との事であるので時間的余裕が無いので。

3 答弁

(仮称) 鎌倉ロードプライシングについては、平成30年12月定例会の一般質問において答弁いたしましたとおり、課金の課題、法的な課題について早期に結論を見出し、2019年の実証実験、2020年の本格実施を目指して取組を進めてまいります。

現在、具体的な課金の根拠や手法として、地方税法に基づく法定外税や地方自治法に規定されない「賦課金」など、様々な課金方法についてその導入の可能性を検討していますが、最終的な結論には至っていないことから、早急に結論を導き出してまいります。

実証実験については、課金の根拠や手法について一定のめどが立った段階で、実施したいと考えています。